

局からのお知らせ

水道メーターの取り替えにご協力ください

法律で定められた有効期限（8年）ごとに新しい水道メーターに取り替えています。

費用・・・無料です
作業日・・・事前にハガキでお知らせします
時間・・・10分程度

*作業中は水道の使用ができません
*作業員は身分証明書（上下水道局発行）を携帯しています



対象は番号が
12-○○○○
のメーターです



お問い合わせはページ下の
【水道維持課】、【長野市水道工事協同組合】へ

水道管の更新工事を進めています

工事期間中は、通行規制や夜間工事などでご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

また、工事には細心の注意を払っていますが、蛇口から錆の混じった赤水や、空気が入って白く濁った水が出てしまうことがあります。



濁った水が出たときは、ページ下の【水道維持課】へ
また、工事についてのお問い合わせは【水道整備課】026-224-5073へ。

水道料金のお支払いは口座振替が便利で安全です

また、水道を使用する（開始）ときや、使用をやめる（中止）ときは電話かインターネットで手続きができます。



こんなときは	連絡先	営業時間等
水道の使用開始、中止、名義変更、使用水量、口座振替などの水道料金に関すること	026-244-3232 シーデーシー 情報システム株式会社 長野営業所	午前8:30～午後8:00 【休業日】 日曜日、祝日 年末年始(12/29～1/3)
水道水が濁った水が出ない	026-241-1132 水道維持課	24時間365日対応
宅地内の漏水や水まわりのトラブルなど	施工した工事店へ (長野市指定給水装置工事事業者)	
施工した工事店が不明な場合や連絡が取れないとき	026-241-0893 長野市水道工事協同組合	午前8:30～午後5:30

篠ノ井、川中島、更北地区
および信更地区の一部地域
にお住まいの方

026-284-1700
県営水道の区域になりますので、川中島水道管理事務所へ
お問い合わせください。

<編集・発行> 長野市上下水道局

●電話：(026)224-5070（総務課） ●メール：suisomu@city.nagano.lg.jp

●住所：〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 ●ホームページ <https://www.city.nagano.jp/site/suido/>



長野市では、安全・安心な水道水を将来の世代に引き継げるように、様々な課題を解消しながら、計画的に水道施設の整備を進めています。今号では、人口減少等により料金収入が減少していく中、老朽化した施設の更新をどうしていくかなど、主な課題と対策をご紹介します。

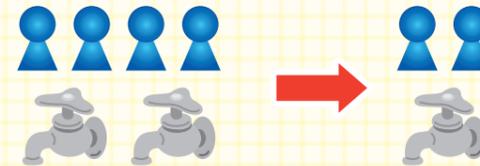


長野市上下水道局
イメージキャラクター
「みずなちゃん」

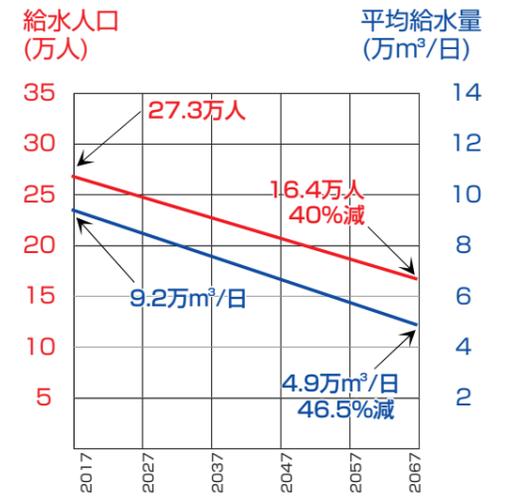
課題1 人口と水量の減少

全国的に人口が減少していく中、節水機器の普及もあり、水需要は減少の一途をたどっています。給水人口及び一日平均給水量（年間の総給水量を365日で割った水量）も減少する見通しです。

そのため、料金収入（給水収益）が減少し、老朽化した施設の更新等に掛かる資金の確保も難しくなってまいります。



50年後には
給水人口、水需要
とも約半分に！

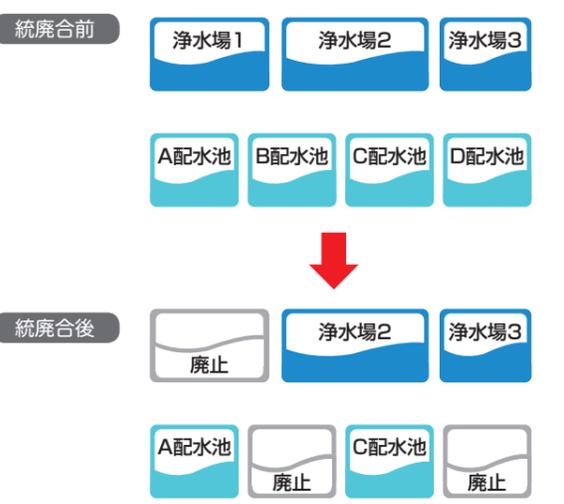


対策1 施設の統廃合とコストの縮減

水需要の減少を見極めながら、老朽化した浄水場や管路等の施設の在り方を見直します。施設の統廃合や管路口径のダウンサイジング等、将来の水需要に見合った規模での更新を行うことで、建設コストと維持管理コストを削減します。

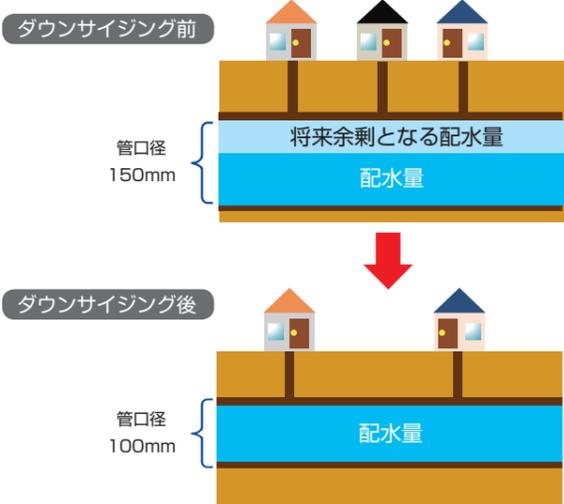
施設の統廃合例

浄水場 3か所→2か所 配水池 4か所→2か所



管路口径のダウンサイジング例

管口径を150mm→100mm



課題2 水道管の老朽化

長野市の水道管の平成30年度末の総延長は2,458kmで、そのうち466kmが老朽管となっています。

水道管の法定耐用年数は40年のため、腐食対策を施していない、昭和59年以前に布設された水道管は、令和6年には全て法定耐用年数を超える老朽管となることから、計画的に更新していく必要があります。



老朽管の更新工事

対策2 老朽管の更新

昭和40年代以前に埋設された管を中心に更新工事を実施しています。更新の際には、地震に強い水道管（耐震管）に置き換えています。また、昭和60年以降に布設された水道管は、管全体にポリエチレン製の袋のようなものを被覆して腐食対策を施しているため、耐用年数を40年から80年に見直しています。

今年度は、次のとおり更新を計画をしています。

- 工事箇所：73か所
- 更新延長：約12.9km（口径500～50mm）
- 事業費：約21億2千万円

平成29年度には13.5km、平成30年度には21.2kmの水道管を更新しました。



写真提供：一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会

耐震管はこんなに曲がっても外れないね。地震による地盤の変動に対応できる構造になってるよ!



コラム Vol.8 災害に備えて

災害時の応援体制 (応急給水と応急復旧)

地震等の大規模な災害が発生したときは、県内の水道事業者（市町村）や日本水道協会等と応急給水や応急復旧を連携して行う協定を締結しています。

平成28年4月には熊本地震災害の応急復旧を、平成30年1月には新潟市へ寒波による応急給水の応援活動を実施しました。



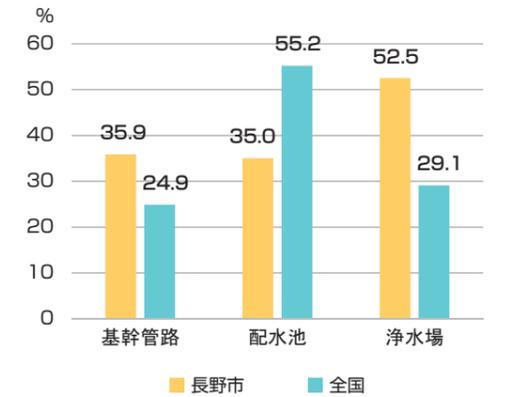
課題3 地震災害への備え

近年、東日本大震災や熊本地震等で水道施設も甚大な被害を受けたことから、水道施設の耐震化が急務となっています。

各施設の耐震化率は、右のグラフのとおりです。

基幹管路・浄水場の耐震化率は、全国平均を上回っており、長野市は全国的には耐震化が進んでいるといえます。一方で、配水池は全国平均を下回っているのが現状です。

水道施設の耐震化率(平成29年度)



対策3 施設の耐震化

施設ごとの耐震化は、次のとおり進めています。

基幹管路

基幹管路とは、浄水場と配水池を結ぶ送水管や、直径300mm以上の配水本管のことをいいます。長野市の基幹管路の総延長は約348kmです。現在、災害時の拠点となる病院や官公庁への管路等、優先度の高いものから耐震化を行っており、7年後の耐震化率45%を目指しています。

配水池

配水池の耐震化率は、全国平均の55.2%より低い値(35.0%)となっています。今後、主要施設である夏目ヶ原・往生地配水池等の耐震化を図る予定で、10年後の耐震化率は73.8%を見込んでいます。

浄水場

主要な犀川・寺尾浄水場については、耐震化が完了しています。今後も、順次耐震化を進めていきます。

水道水でおいしく水分補給を

こここのところ、夏になると異常気象といってもおかしくないくらい酷暑が続いていますね。暑さに負けないためには、水分補給がとても大切です。今回は、市販の水よりもお得な水道水を使ったおいしい水分補給の方法をご紹介します。たくさん飲んで、暑い夏を乗り切りましょう!

レモンウォーター



冷やした水にレモン果汁を少し足して爽やかに

水出しコーヒー

- 材料 コーヒー豆・・・50g 水・・・500cc
- 作り方 豆を粗めに挽いて不織布パックなどへ入れるパックを麦茶用ポットなどへ入れて冷蔵庫で約8時間冷やして完成! 夜寝る前に作って朝起きたら出来上がっているので、とっても便利です

コーヒーを水出して低カフェインドリンクに



- * カフェインは、適度に摂取することで疲労感の減少等の効果がある反面、過剰に摂取すると不眠等の症状が出ると言われています。
- * 緑茶も同じように500ccの水に茶葉15gを入れて低カフェインになります。